

石城の土木事業費は税金より五億円多い

総合開発などの進展で

楽しさも喜びもある宝くじ
次回は抽せん 3月1日
一等 **70万円** 3本
第32回 関東・中部・東北自治
七色くじ 受託 日本勧業銀行

石城から吸いあげる税金(国県税)と県と市の税金から石城の土木事業等に投じる金は一体どの位か。イワケケラフ社が関係役所をめぐって調べた昭和三十四年度分によると税金でとられる金は平税務署で十一億八千万円。県石城事務所が四億三千万円、合計十六億一千万円である。一方土木事業などに投じる金は税金よりはるかに多く、磐城国道工事、磐城四角田、平土木事務所四億五千万円、植田土木事務所九千万円、石城失対事務所二億五千万円、磐城総合開発工事事務所四億四千万円、小名浜港工事事務所二億四千万円、小名浜港事務所二億八千万円、計二十億七千万円で税金で取り立てる金よりも県と市が投じる金が四億六千万円も多いことが判った。

これは総合開発の進展で、磐城国道工事、磐城四角田、小名浜港工事等があるため、これは石城の政治家たちが郷土開発のために奔走した結果といつても出来、また一面、戦後のきき頭角をあらわした猪狩四郎氏(平市田町五十三番地)の存在である。

石城財界人評判記

会社づくりの名人

逸話の多い猪狩四郎氏



戦後のきき頭角をあらわした猪狩四郎氏(平市田町五十三番地)の存在である。彼は石城の政治家たちが郷土開発のために奔走した結果といつても出来、また一面、戦後のきき頭角をあらわした猪狩四郎氏(平市田町五十三番地)の存在である。

業費は二十三億六千万円だが本年度は四億四千万円使用、高柴ダムの建設と導水路工事、三十八年十月完成を予定して工事を進めている。総貯水量一千二百七十万立方、有効貯水量八百六十万立方。

商店の主人公らの隠し芸大会開く

三月廿日、前人気を呼ぶ

乱売合戦始まる

テレビ、常磐生協と業者ら

平商栄会(会長岡崎栄蔵氏)では、この春の感謝の意味で三月二十日の正午と六時の二回、平市公会堂で「隠し芸大会」を開くことになった。出演者は商店の主人公たちで、二十名を予定し、一商店十十分の間の得意な芸を披露するので前人気を呼んでいる。岡崎会長自身この方面は達者で、今年度から着工した。

内郷市助役に吉田喜一氏。内郷市の黒田助役は任期満了したので引退したので後任助役は総務課長吉田喜一氏(四十九)の昇格と決り十七日の市会で承認された。

灰皿

漢詩に長じている小名浜の元老小野平氏はこのほど、平市長橋久太郎氏に宛てて移動県庁開催について左の感想を送って来た。一、多年操縦の英議さんたり今日の大任容易につき。民衆三千集まりに会場は整頓失当なし。一、長官の構想時宜に徹し、主として空論を避けて現実を述べ、県政善治の要諦を述べ、地方に移動して民衆を聴く。一、追想すれば明治より大正を過ぎ昭和三十五載の春を聞く、天恩我に幸いし頌徳を俦つ、七十七回の節分を迎う。

集団用駆虫剤 常磐マクサント錠

福県県小中高校長会 推薦
福島県学校保健協会
特製品 ネオマクサント錠
防疫薬品 — 農薬製造元
常磐化成株式会社
平市大町28 電3790

榎の口荘
一泊素泊り一五〇〇〜二〇〇円
内郷市ヘルセンター入口左側
野木良平

全国銘菓品評会
銀賞杯受領
珍菓 **水石山**
大木屋
平市南町 電三六〇九

家具のデパート
丸ほん
平市3丁目 電代表3107
工場 平市新田前電4416

ランドセルなら
ヨシタカバン
平駅前 TEL4400

あなたの利益です
大切な予算を上手に使う法
それは専門家に御相談下さることです
キクヤ楽器店
平市2 TEL4002

